

参加費無料

第2回ふたつばセミナー

# 胸腺腫・胸腺がんと どう向き合うか

希少疾患である胸腺腫・胸腺がん — その不安や辛さとどう向き合っていけばいいのか。3人の患者体験発表と、医療現場で治療にあたっておられる医師、早期からの緩和ケアの重要性を提唱してこられた医師のご講演から、一緒に考えていきたいと思えます。



後藤 悌先生  
国立がん研究センター  
中央病院呼吸器内科



高橋 修先生  
医療法人平和会平和病院  
緩和支援センター長



胸腺腫・胸腺がん患者会  
ふたつば

2018年12月8日 土 13:00~16:00 (予定)

国立がん研究センター 築地キャンパス  
管理棟1階 第1会議室 (東京都中央区築地5-1-1)

先着70名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

対象

患者、家族、遺族、医療従事者等

**\* 申込方法は裏面をご覧ください \***

主催: 胸腺腫・胸腺がん患者会 ふたつば  
共催: 国立がん研究センター希少がんセンター

## プログラム

1部：患者体験発表（13：00～14：00）＊時間は予定

加藤 登茂子（胸腺がん） 「ネガティブでもアクティブに」  
秋葉 勝江（胸腺腫） 「胸腺腫とその合併症とともに」  
植野 ゆかり（胸腺がん） 「私の闘病生活のターニングポイント」

2部：講演（14：20～15：20）

後藤<sup>やすし</sup> 悌先生（国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科・希少がんセンター）  
「胸腺上皮腫瘍の内科治療」

高橋 修先生（医療法人平和会平和病院 緩和支援センター長）  
「緩和ケアを怖がらないで」

3部：講師の先生方への質問（15：30～16：00）

テーマ「希少がんとどう向き合うか」

## 申込方法

### 先着順

住所、氏名、電話番号、参加希望人数、参加者の立場（患者、家族、遺族、看護師、医師、ソーシャルワーカー等）をお書きください。

■メール info@futatsuba.net 近藤セツ子（代表）

■往復ハガキ 〒012-0813 秋田県湯沢市前森4-6-4 ふたつば本部 近藤セツ子  
受付完了はメールへは返信（1週間以内）ハガキ連絡（2週間以内）で行います。



＊第3部「講師の先生方への質問」を募集します。テーマに沿った内容で聞いてみたいことを参加申込時に400字以内でお書きください。

■会場■ 国立がん研究センター 築地キャンパス  
管理棟1階第1会議室 東京都中央区築地5-1-1

■交通■ 各出口より3～7分

- ・都営地下鉄大江戸線 築地市場駅 A3・A1 番出口
- ・東京メトロ日比谷線 築地駅 2番出口
- ・都営地下鉄浅草線・東京メトロ日比谷線 東銀座駅 6番出口

【お問い合わせ】

090-7750-6323（山本）

090-5846-0584（近藤）

ふたつばホームページ

<http://futatsuba.net>

